

**第4回 遠州トラック旗
令和7年日本少年野球連盟静岡県支部秋季大会**



公益財団法人
日本少年野球連盟

期間 令和7年9月6日(土)7日(日)13日(土)14日(日)

会場 島田球場/渚園球場/浜北球場/藤枝球場/菊川南陵高校グラウンド

主催 (公財)日本少年野球連盟 静岡県支部
(公財)日本少年野球連盟

協賛 遠州トラック 株式会社

⚠ ボーイズリーグは一切の暴力、暴言を禁止しています。



公益財団法人 日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

静岡県支部

野 球 を し な が ら
団 結 ・ 友 愛 ・ 規 律 ・ 勇 気 ・ 忍 耐
を 身 に つ け よ う

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 大富 肇

[本部] 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階
TEL (06) 6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ

第4回 遠州トラック旗 日本少年野球連盟支部秋季 静岡県支部予選

大会顧問	(公財)日本少年野球連盟	名誉会長	惣田敏和
	(公財)日本少年野球連盟	会長	大富 肇
//	(公財)日本少年野球連盟	相談役	堀内 健
//	(公財)日本少年野球連盟	中日本ブロック長	坂野晃嗣
//	(公財)日本少年野球連盟	静岡県担当理事	松尾 勝
大会名誉会長	遠州トラック株式会社	代表取締役	澤田邦彦
大会会長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部支部長	山本浩士
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部副支部長	鈴木貴司
大会運営副委	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部行事委員長	山田 登
大会事務局長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部副支部長	富樫憲之
大会事務局	(公財)日本少年野球連盟	御殿場ボーイズ代表	芹澤輝充
大会広報委員長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部広報委員長	瀧澤佳孝
大会ＩＴ委員長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部ＩＴ委員長	舩山浩志
大会会計委員長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部会計委員長	宮本浩和
大会審判委員	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部審判委員長	森重明
大会審判長	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部審判長	高林俊光
大会審判員	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部	審判員諸氏
大会運営委員	(公財)日本少年野球連盟	静岡葵ボーイズ代表	芦澤厚史
//	(公財)日本少年野球連盟	菊川ボーイズ代表	池田竜司
//	(公財)日本少年野球連盟	浜松ボーイズ代表	梅谷保彦
//	(公財)日本少年野球連盟	静岡府中ボーイズ代表	熊切大介
//	(公財)日本少年野球連盟	浜松修学舎ボーイズ代表	倉島裕貴
//	(公財)日本少年野球連盟	磐田ボーイズ代表	中村好寛
//	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部役員	宮本 博之
//	(公財)日本少年野球連盟	静岡県支部役員	進士佳典

大会規定

- 1 1チームの登録選手は11名以上25名以内とする。但し、ベンチ入りは20名以内。
- 2 出場選手は本大会登録締切日現在において連盟へ登録済みの者に限る。
- 3 審査証は当年度発行のものに限る。
- 4 オーダー表記入選手20名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチおよびマネージャーのみがベンチに入ることができる。但し、各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、審査の上でベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、その時点でベンチ入りできる。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者不在の場合は試合できない。
- 5 組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。
- 6 監督(青番号60)、コーチ(青番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 7 試合開始時刻60分前に試合場に到着し、所定の審査を受け、直ちにオーダー表5部と投手投球数記録(副)を本部に提出しなければならない。
- 8 オーダー表交換時に監督、審判員立会いのもと両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
- 9 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 10 試合方法など
 - (1) 各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2) 4回終了時(後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は、4回表終了時)10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 7回終了時もしくは2時間経過した時点で同点の場合は、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 11 投球制限など
 - (1) 1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする
連続する2日間で80球を超えた場合は3日目は投球を禁止する。また3連投(連続する3日間)する場合は1日40球以内とし、4連投(連続する4日間)は禁止とする。
 - (2) 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
 - (3) (1)~(2)を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
 - (4) 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、翌日は捕手としても出場できない。
 - (5) ボークは投球数としない。
 - (6) 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。
 - (7) ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は連続2日間投球した事とする。また1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。
- 12 (1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の合計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
 - (2) 守備の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
 - (3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
 - (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。
- 13 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 14 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの運用についての確認は認める。
- 15 監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足

で)

- 16 2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 17 ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 18 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 19 各チームが同色のヘルメット 7 個以上、捕手の規定防具(マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ)2 組を備えること。
- 20 ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 21 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 22 ラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 23 ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 24 光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 25 試合前のシートノックは原則として 5 分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参 考

野球規則 7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終局等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が終わらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

【タイプブレーク実施細則】

(1) 特別規則

- (イ) 7 回終了時もしくは 2 時間経過した時点で、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
- (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
- (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。
- (ニ) この場合の代打および走者は認められる。

(2) チーム及び個人記録

- (イ) 投手記録
 - ・規定により出塁した 3 走者は、投手の自責点としない。
 - ・完全試合は認めない。
 - ・無安打、無得点試合は認める。
- (ロ) 打撃成績
 - ・規定により出塁した 3 走者の出塁記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
 - ・規定により出塁した 3 走者を絡めた打点、併殺打などはすべて記録する。

野球用品は、すべて連盟指定業者のものを使用することが義務付けられています。

投手投球数制限の運用細則

令和3年5月8日
(公財)日本少年野球連盟

1. 投球数の定義

試合中に投手が捕手に向かって投げた球とする。

以下の場合、球数としてカウントしない。

①牽制球

②ボーク

※ただし走者なしの場合のボークで投球動作中にボールが手から飛び出し、ファウルラインを超えて「ボール」と宣告された投球数はカウントする。

③当該打者へ申告敬遠を行ってから投球数

※雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。

2. 投球数の管理

①球場責任者は、スコアラー1名、投球数管理責任者と投球数管理者の2名を配置する。

②投球数管理責任者は別紙「投球数集計表」により記録する。

③もう一人の管理者は、カウンター、得点版(代用)等の器具を用いて投球数を計測する。

④イニング終了時に投球数管理責任者、管理者とスコアラーにより投球数を一致させる。

⑤投球数が一致しない場合は、3人のうち多い方を投球数と決定、3者が一致しない場合は投球数管理責任者の投球数を記録する。

⑥確定した投球数を次のイニング開始前にアナウンサーが球場にアナウンスする。

⑦投球数はイニング毎の投球数及びその投手の総数の投球数をアナウンスする。

(例「この回の得点は〇点、投球数は〇球です。なお、△□投手の総投球数は〇球です。」)

⑧各チームはアナウンスされた投球数と違うと判断した場合は、監督がタイムをかけて球場責任者及び投球数管理責任者と協議して投球数を決定する。

3. 運用・管理方法について

①当日の試合終了後、勝ち上がりチームは、「投手投球数記録表」(副3枚複写)を作成し球場責任者に提出すること。なお、当面は「投手投球回数記録表」(副)を代用して差し支えない。

②球場責任者は提出された「投球数記録表」(副)を上記2の投球数管理のもとに間違いがないかを確認し、「投手投球数記録表」(正)を作成、署名交付する。

③球場責任者又は勝ち上がりチームが責任を持って翌日以降の大会の球場責任者に対して、「投手投球数記録表」(正)及び(副3枚複写)を引き継ぐこと。

④翌日以降の球場責任者も①～③の手順に沿って投球数管理を行い最終的に大会本部に引き継ぐ。

第4回 遠州トラック旗 令和7年日本少年野球連盟静岡県支部秋季大会

月	日	曜日	確保球場	開門	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	責任審判員	担当チーム
9	6	土	島田球場	8:00	A2	A3				
9	6	土	藤枝球場	8:30	A1	A5				
9	6	土	浜北球場	8:30	A6	A4				
9	7	日	菊川南陵	8:30	B1	B2				
9	7	日	渚園球場	8:30	B3	B4				
9	13	土	渚園球場	8:00	準1	準2	決勝			
9	14	日	予備日							

グラウンド担当 大会3日目以降の担当チームは、勝ち上がりチームにて行います。

順延時 都度支部にて決定後、該当チームの代表へ連絡します。
*中止決定は、当日6:00に担当チームが判断し、該当チームの代表及び支部長、事務局長、審判委員長、事業部長へ連絡してください。

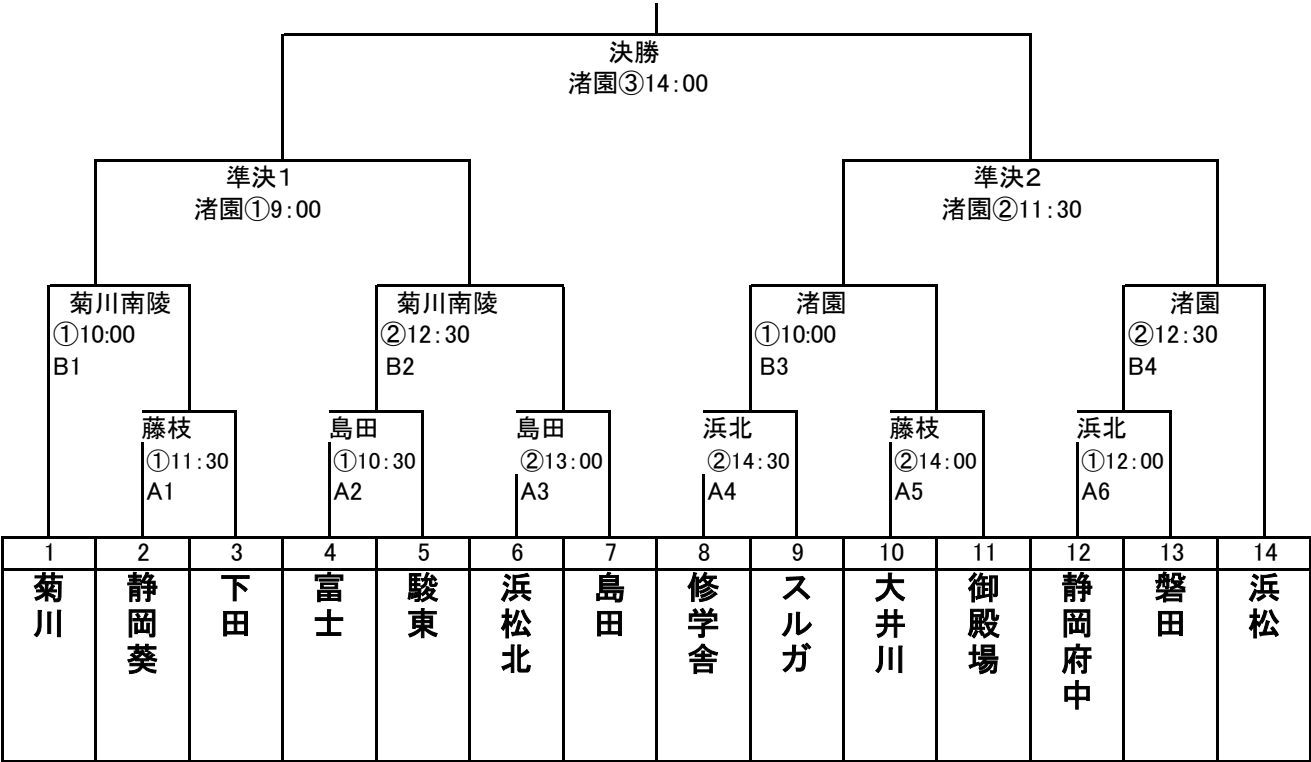
参加権 上位8チーム…中日本大会出場

大会規定 2025年公認野球規則ならびに、(公財)日本少年野球連盟特別ルールを厳守します。
(公財)日本野球連盟が定める「中学生投手の投球制限に関する統一ガイドライン」を厳守します。
大会参加費 ※支部大会においては、4回にインターバルを5分取り、その5分は、試合時間に含まれない事とする
15,000円を支部会計へ振込んでください。(尚、抽選後棄権の場合は、返金しません。)
*各チームはトスを行う時、試合球2球を主審へ提出する。(不足時は両チームから1球ずつ提供)

審判費用 各球場にて審判員費用を清算します。
*各球場責任者は、責任審判より表を受理し、該当額を支払ってください。

審判要請 当日試合チームの父兄審判1名は、第一試合開始の1時間前に各球場審判部へ集合してください。原則的に、球審と二塁塁審は、全試合該当球場地域の常任審判員(BL2)で行います。

結果報告 担当チームは、試合結果を事務局長(富士:瀧澤代表)と事業部長(菊川:池田代表)に連絡し、事業部長が1日分を全チームへメール連絡します。
*詳細結果用紙は、瀧澤広報部長へ写真メールしてください。



浜松修学舎ボーイズ

代表	倉島 裕貴
監督	宮澤 明聡
コーチ	辻岡 裕汰
マネージャー	山崎 晴哉
3 主将	松下 栄琉 2年
1	渡辺 慈人 1年
2	田口 湊楽 2年
5	藤田 奏 2年
6	渡辺 一伍 2年
8	金原 柚 2年
10	手塚 勇虎 2年
12	白鷺 拓弥 2年
13	太田 力 1年
15	相澤 颯太 1年
16	古田 空丸 1年
19	小島 颯也 1年
20	野末 新 1年
21	和田 鳳吾 1年

駿東ボーイズ

代表	鈴木 貴司
監督	中川 清猛
コーチ	井上 清志
マネージャー	大森 英里奈
6 主将	長澤 幸希 2年
0	中島 宏太郎 1年
1	井上 結威 1年
2	加藤 斗基 1年
7	大嶽 那生 1年
11	尾崎 竜歩 1年
12	鈴木 佑空 2年
16	山下 実希 2年
17	原田 大雅 2年
18	井上 結斗 2年
28	市川 青鷹 2年
29	高橋 生流 1年
34	野島 祥悟 1年
42	堀内 鉄匠 2年
44	前田 遼斗 2年
45	岩崎 龍空 2年
47	繁松 由空 2年
48	大川 佑光 2年
55	武田 龍希 1年
56	渡邊 剛生 2年
66	吉岡 空駕 1年
99	大森 朝陽 2年

スルガボーイズ

代表	棚山 浩志
監督	工藤 隆
コーチ	鈴木 直也
マネージャー	池谷 悟
54 主将	関 緑里 2年
0	伊丹 洋斗 1年
6	坪井 凌玖 1年
9	坪井 凌玖 1年
10	藤井 月琥 1年
12	太田 紫月 1年
17	古見 整汰 1年
18	峰田 惇生 1年
20	松本 蒼太 2年
23	根上 仁 1年
25	房 睿 2年
27	田口 光波 1年
29	近藤 奏和 2年
34	杉山 南洋 1年
35	北原 健志郎 2年
41	芹澤 拓海 1年
42	津島 葵 1年
99	加藤 未来 1年

静岡府中ボーイズ

代表	熊切 大介
監督	望月 淳
コーチ	松永 康裕
マネージャー	
1 主将	里見 颯祐 2年
2	小澤 司 1年
3	森下 寛大 2年
4	倉橋 幸祐 1年
5	森 啓人 2年
6	板倉 悠晟 2年
7	飯塚 陽翔 2年
8	府川 真大 2年
9	阿部 夏樹 1年
10	堀田 辰心 1年
11	花田 隼汰 1年
12	石塚 銀河 1年
13	吉原 子龍 1年
14	鳥羽 蒼天 1年
15	廣居 陽斗 1年
16	佐藤 佑海 1年
17	宮下 昊 1年
18	長倉 芯 1年
19	大石 湊 1年
20	山本 雄輝 1年
21	清水 陽介 1年

大井川ボーイズ

下田ボーイズ

御殿場ボーイズ

富士ボーイズ

代表	森重 明
監督	袴田 晋矢
コーチ	江塚 諭
マネージャー	伊藤 謙佑
0	主将 高田 颯 2年
6	山本 平太 1年
8	大井 聖奈 2年
9	大井 健翔 2年
12	良知 優 2年
15	杉村 竜平 2年
17	橋本 晴陽 1年
20	梅原 祥 2年
22	園田 彪馬 2年
23	岡村 遥真 2年
24	佐野 遼 1年
25	片山 魁士 2年
33	本間 雄翔 1年
39	松浦 雄大 1年
51	三浦 走野 1年
59	曾根 希海 2年
67	小野 陽功 1年
88	岸 宗生 1年
97	鈴木 琉唯 2年
99	三浦 香穂 2年

代表	宮本 浩和
監督	渡邊 夏樹
コーチ	臼井 悠介
マネージャー	石井 紘
5	主将 臼井 煌一郎 2年
1	太田 麦 2年
2	木村 八起 2年
3	石坂 旭 2年
4	千島 陽菜斗 2年
6	小川 勝 1年
7	唐島田 泰 2年
8	小川 敬人 1年
9	矢野 道 2年
10	唐島田 芽衣 2年
11	村田 海斗 1年
12	八代 飛向 1年
13	内山 遥仁 2年
14	原 維吹 1年
15	大津 拓馬 1年

代表	芹沢 輝充
監督	松田 碧海
コーチ	横手 幸太郎
マネージャー	松田 幸夫
33	主将 小野 賢人 2年
0	小林 悠 1年
5	杉山 仁太 1年
6	宮崎 遥也 2年
7	土屋 夏鈴 1年
11	室伏 真寿 1年
24	菊池 頼翔 1年
25	鈴木 海斗 1年
55	龍光 夏輝 1年
59	岩本 颯太 2年
61	渡邊 瑚子 2年

代表	瀧澤 佳孝
監督	瀧澤 将美
コーチ	栗田 靖之
マネージャー	栗田 貴史
25	主将 矢野 雄晴 2年
1	大箸 大和 1年
2	吉田 隼梧 2年
3	湖山 知承 2年
6	肉石 隼士 2年
13	白旗 海良 1年
18	小林 新 1年
21	仁藤 理徠 2年
23	口藤 蒼良 2年
33	岩見 紘之進 2年
51	勝又 諒 2年

島田ボーイズ

代表	山田 登	
監督	鈴木 亨	
コーチ	飛弾野 清治	
マネージャー	奥津 和長	
6	主将 大石 幹太	2年
1	小池 大雅	1年
2	大場 匠翔	2年
5	山内 仁	2年
7	望月 秀悟	2年
8	鈴木 一馬	2年
13	川嶋 祉琉	1年
14	山勢 創己	2年
15	塩原 慶音	2年
17	八木 一颯	2年
18	原田 煌己	1年
21	田村 多麓	1年
22	森田 雫希	1年
29	島津 海衣	2年
30	石川 晴太	1年
31	海老名 亮	2年
32	山下 友之介	2年
41	大橋 陽向	1年
46	山中 遼大	2年
51	鈴木 煌大	1年
54	杉村 遥夢	2年
63	大庭 立暉	1年
99	横山 充希	2年

磐田ボーイズ

代表	中村 好寛	
監督	吉村 正之	
コーチ	中山 泰成	
マネージャー	黒木 将弘	
55	主将 西尾 颯馬	2年
1	仲儀 奏翔	1年
4	鈴木 駿汰	1年
6	澤野 煌太	2年
16	山崎 隼誠	2年
19	高橋 祐翔	2年
22	永島 伴	2年
23	石神 秀真	2年
24	安間 蓮輔	2年
25	松下 嗣優	2年
27	加藤 樹	1年
30	杉本 優大	2年
31	村松 嵩斗	2年
33	松尾 碧羽	2年
36	黄文 俊豪	1年
37	大石 将斗	2年
39	大石 徠翔	2年
41	落合 雄平	1年
45	竹下 綾也	2年
47	村井 稟大朗	1年
52	大原 侑馬	2年
66	小久江 恒太	1年
69	志賀 郁柁	1年
77	荻原 碧月	1年
99	畠中 大和	1年

浜松北ボーイズ

代表	富樫 憲之	
監督	山道 伸之	
コーチ	井上 結貴	
マネージャー	三井 基裕	
6	主将 島村 琉聖	2年
0	秋山 寛翔	2年
2	福井 瑛太	2年
3	松本 讃大	1年
4	頼實 勇太郎	1年
5	高橋 奏人	2年
7	三好 遥月	1年
8	小笠原 大和	2年
9	三井 悠雅	2年
11	杉本 悠斗	2年
16	鈴木 新汰	2年
17	倉山 昶輔	1年
18	菅川 優真	2年
23	伊藤 凌一	2年
24	西本 龍ノ介	1年
25	和久田 悠仁	2年
28	木村 優伸	1年
29	林 直太郎	2年
31	藤原 波琉夢	2年
44	大柳 翼	2年
47	由比藤 新	2年
49	齋藤 倅次郎	2年
55	杉山 滉	1年
77	漆畑 歩生	1年
80	乗松 聖羅	2年

浜松ボーイズ

代表	梅谷 保彦	
監督	60 中村 永司	
コーチ	50 岡部 僚	
マネージャー	畑中 紳吾	
6	主将 久米 煌河	2年
0	堀内 凜	2年
1	小林 大士	2年
2	仲秋 蓮輝	2年
3	北澤 湊	2年
4	藤井 優羽	2年
5	笠原 聖維	2年
7	横道 佑飛	2年
8	野田 心一	2年
9	彦坂 琉羽	2年
10	鈴木 源	2年
11	比嘉 峻伍	2年
12	山下 律騎	2年
13	森 幹太	2年
14	田中 愛唯	2年
15	百合山 隼翔	2年
16	太田 周平	2年
17	竹下 瑛人	2年
18	佐藤 圭	1年
19	山本 壘翔	1年
20	大矢 辰之進	1年
21	鷺見 健人	1年
22	藤田 快晴	1年
23	佐原 桜介	1年
24	本多 健真	1年

静岡葵ボーイズ

代表	芦澤 厚史
監督	池谷 謙太
コーチ	佐野 文哉
マネージャー	高橋 慶文
24	主将 長利 怜皇 2年
0	松江 太揮 2年
1	山下 陽向 1年
2	濱田 慈仁 2年
4	遠津 悠斗 2年
5	曲田 和樹 2年
12	山下 開世 2年
14	佐野 愛太 2年
16	野口 慈央 2年
18	佐野 光星 2年
19	青木 善 2年
23	佐藤 大真 2年
25	倉持 涼太 2年
26	杉本 麗悟 2年
34	佐藤 陸人 2年
41	西ヶ谷 莉園 2年
47	宮部 明日斗 2年
51	川口結衣 2年
66	倉永 真七斗 1年
96	黒田 克輝 1年
99	山下 葵 1年

菊川ボーイズ

代表	池田 竜司
監督	鈴木 修平
コーチ	後藤 英希
マネージャー	松本 充浩
58	主将 奈良間 蓮波 2年
0	榛葉 礼央 2年
11	加茂 琥太郎 2年
14	戸塚 龍聖 2年
15	村松 良亮 2年
17	鈴木 渉夢 1年
18	岡本 睦 2年
19	小澤 啓希 2年
23	望月 哉人 1年
24	松本 惺捺 2年
31	鈴木 絃太 1年
35	紅林 來也 2年
40	松下 快聖 2年
48	柴田 優輝 2年
55	藤澤 叶夢偉 1年
57	片山 絢心 1年
63	澤田 蓮斗 1年
64	河合 瑛斗 2年
73	戸塚 鳳介 1年
75	戸塚 瑛丞 1年
84	大橋 玄 1年
90	海福 理生 1年
91	鈴木 魁音 1年
92	杉村 斗真 1年
99	鈴木 蓮絆 1年

大会観戦時の注意事項

【撮影とSNS投稿に関して】

当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定されるような方法で撮影されないようにお願いします。また、撮影は手持ち撮影のみとし、**三脚の使用や球場設置物へのカメラの固定は禁止**いたします。

試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、これらの**無断公表とならないよう**にお願いします。

【応援に関して】

球場利用上のルールにより、声、拍手以外の**鳴り物の使用は禁止**いたします。

以上

熱中症警戒アラート発令

熱中症予防のために

- ☐ 毎朝、朝食を摂ろう
- ☐ のどが乾く前に水分補給をしよう
- ☐ 塩分を定期的に摂取しよう
- ☐ 睡眠は十分に取きましょう

<こんな症状が出た時は>

- ☐ めまい
- ☐ 立ちくらみ
- ☐ 生あくび
- ☐ 大量の発汗
- ☐ 筋肉痛
- ☐ 筋肉のこむら返り

球場運営委員にお声かけください!!



公益財団法人日本少年野球連盟

